

1 学校の概要（令和7年現在）

①所在地 福島県双葉郡広野町中央台一丁目6番地3

②学級数・生徒数 学級数15 生徒数411

③学校図書館の蔵書数 25129冊

2 読書活動推進へ向けた取組

(1) 生徒が本に親しみ、使いやすい学校図書館環境の充実へ向けた取組

①推薦図書コーナーの設置

- ・「探究授業コーナー（郷土/震災図書コーナー）」

探究授業の資料や震災復興関係図書を設置。また、県内市町村が発行した「震災記録誌・復興計画誌」を集めたコーナーもある。



- ・「海外研修コーナー」

ドイツ研修とニュージーランド研修の事前学習を支援するために、国の文化・経済・社会問題などを学ぶことができる本を設置。



- ・「英語科教員と連携した洋書コーナー」

英語の教員やALTと連携し、教員が推薦する洋書（図書館所蔵）を分野別に分けて紹介している。館内に日本語版がある図書は、日本語版と英語版を並べて展示している。



②図書の展示コーナー

- ・「館内展示」

図書館の出入口付近で、時季や学内行事などに合わせたテーマ展示を行っている。



- ・「最近返却された本のコーナー」

本との偶然の出会いを狙いとして、誰かが借りて行って最近返却された本を展示している。他の生徒も読んでいる本なので、生徒も手が出しやすいためか人気がある。



(2) 生徒の読書推進のための、学校や図書委員会での取組

- ・「図書委員のおすすめ本コーナーの設置」
6月の文化祭に合わせて、「図書委員のおすすめ本コーナー」を設置している。「一言PR」と「こんな人におすすめ」の一文を本に添えて、気軽に本を手にとれようとしている。
- ・「図書館だより」
生徒主導で企画・原稿執筆・紙面デザインを行い、概ね毎月発行している。主に、時事に合わせた本の紹介をしており、年中行事やイベントの関連本を取り上げて掲載している。また、図書館だよりは学校ホームページにも掲載している。
- ・「選書実習」
毎月11～12月頃に、図書委員の希望者が実際にいわき市内の書店に伺って購入したい本を選ぶ選書実習を実施している。生徒が選書実習で選んで購入した本は、図書館内で特設コーナーを設置してPRしている。
- ・「多読賞表彰」
年間に図書館貸出数が多かった上位10名を表彰。
- ・「読書通帳」
読んだ本の書名と一言感想が記録できる。また、1冊ごとに1個のスタンプを貰うページがあり、一定数貯まると図書館で定期購読している雑誌の付録が景品として進呈される。

(3) その他の取組

- ・「新聞データベースの利用」
主に探究授業における調査・研究を促進するために、新聞データベースの「朝日けんさくくん」と「ヨミダス for スクール」を利用している。
- ・「地域の読書コンクールへの参加」
広野町主催の「広野町読書推せん文コンクール」に図書委員が参加し、生徒がより読書に親しむとともに、地域の読書熱を高める一助となった。
- ・「いわき市立図書館との展示における連携」
いわき市立総合図書館と連携して、いわき図書館の「図書委員のおすすめ本」展示で生徒が作成した図書POPを展示していただいた。